

3月の上映情報

Kawasaki ART Center

川崎市アートセンター

March 2025 No.202

日曜最終回
および月曜休映
変則あり/
祝日の場合は翌日

3

3

鹿の国

2025年|日本|カラー|ビスタ|1h38|DCP

3/1(土)▶3/14(金)
●保育付き上映
●UDCastMovie
アプリ対応

監督:弘理子
語り:能登麻美子、いとうせいこう/出演:中西レモン、吉松章、諏訪の衆

なぜ鹿なのか、なぜ心が騒ぐのか
最古の神社のひとつ、諏訪大社の謎

長野県の諏訪湖を囲む四つの社からなる神社・諏訪大社。全国1万の諏訪神社の総本社であり、年間200回を超える祭礼は謎に包まれている。その四季の祭礼を追い、600年前に途絶えた中世の秘儀の再現に挑んだドキュメンタリー。太古から続く人間と鹿の関係とは？

★3/2(日)
上映後舞台挨拶あり

ゲスト:弘理子監督

おんどりの鳴く前に

2022年|ルーマニア、ブルガリア|カラー|シネスコ|1h46|DCP|PG12

3/1(土)▶3/14(金)

監督:パウル・ネゴエスク
脚本:ラドゥ・ロマンニク、オアナ・トゥドル
出演:ユリアン・ポステルニク、ヴァシレ・ムラル、アングル・ダムミアン、クリナ・セムチウク

EUの国境ルーマニアの片田舎
腐敗した支配層が招く惨劇の行方

ルーマニア・モルドヴァ地方の静かな村の中年警察官イリエ。果樹園を営む第二の人生を夢見て副業に余念のない彼の前に、斧による惨殺死体が現れる。村長や司祭が支配する小さな村で、“してはならない”ことを仕出かした善意の人々を描く、衝撃の国境サスペンス。

●23年GOPOルーマニア・アカデミー賞 作品&監督&脚本&編集&主演男優&助演男優賞 ●23年ルーマニア映画製作者組合賞 主演男優&助演男優&音楽賞 ●23年ODAテトヴォ国際映画祭 作品&脚本&主演男優賞

どうすればよかったか？ ★アンコール上映

2024年|日本|カラー|ビスタ|1h41|DCP

3/1(土)▶3/14(金)

監督・撮影・編集:藤野知明
制作・撮影・編集:浅野由美子

8歳違いの姉が統合失調症を発症した
20年にわたる家族の対話の記録

優秀だった姉は、研究職の医師だった両親の影響で、医学部に進学する。ある日、彼女は統合失調症を疑われる症状を示すが、両親はそれを認めなかった。弟である監督は18年後、治療を受けることなく自宅にこもる姉をカメラに収め始める。以後20年に及ぶ家族の記録。

●23年山形国際ドキュメンタリー映画祭出品 ●24年台湾国際ドキュメンタリー映画祭出品 ●24年マカオ国際ドキュメンタリー映画祭出品

満ち足りた家族

2024年|韓国|カラー|シネスコ|1h49|DCP|PG12

2/22(土)▶3/7(金)

監督:ホ・ジノ
脚本:バク・ウンギョ、バク・ジュンソク/原作:ヘルマン・コッホ「冷たい晚餐」
出演:ソル・ギョング、チャン・ドンゴン、キム・ヒエ、クロード・ディア・キム

弁護士と医者の兄弟
それぞれの完璧な家族の崩壊が始まる

兄は弁護士、弟は小児科医。それぞれに美しい妻と高校生になったひとりっ子がいる、完璧に見えるふたつの家族がある事件をきっかけに崩壊の危機に直面していく。韓国の名優ソル・ギョングとチャン・ドンゴンが共演。監督は『八月のクリスマス』(98)の名匠ホ・ジノ。

●23年トロント国際映画祭出品 ●24年バームスプリング国際映画祭出品 ●24年マイアミ映画祭出品

映画を愛する君へ

2024年|フランス|カラー|シネスコ|1h28|DCP

3/1(土)▶3/7(金)

監督・脚本:アルノー・デプレシャン
共同脚本:ファニー・ブルディーノ
出演:マチュー・アマルリック、フランソワーズ・ルブラン、ジョシャナ・フェルマン、гент・ジョーンズ

祖母と行った初めての映画館の記憶
名監督が映画の魅力を綴る11章

リュミエール兄弟から始まる映画の歴史と、デプレシャン監督の分身ポールを通して描く自伝的な映画の思い出を、11の章で語る映画讃歌。少年時代から映画監督を目指すまでの映画体験を、数々の作品の名場面とともに描き、様々な論考も交えながら綴る映画の魅力。

●24年カンヌ国際映画祭オフィシャルセレクション ●24年サンセバスチャン国際映画祭出品

ノー・アザー・ランド 故郷は他にない

2024年|ノルウェー、パレスチナ|カラー|ビスタ|1h35|DCP

3/8(土)▶3/21(金)
3/29(土)▶4/4(金)

監督:パーセル・アドラー、ユヴァル・アブラハム、ハムダーン・バラール、ラヘル・ショール

パレスチナの惨状に向き合う
国籍を超えた“命がけの友情”

イスラエル軍による破壊行為と占領からヨルダン川西岸の故郷の村を守ろうと活動するパレスチナ人青年と、彼に協力するイスラエル人青年の4年間を描く。昨年のベルリン映画祭で絶賛されたことで、ドイツ政府を巻き込む政治問題にまで発展した傑作ドキュメンタリー。

●25年アカデミー賞 長篇ドキュメンタリー賞ノミネート ●24年ベルリン国際映画祭 ドキュメンタリー賞&観客賞 ●24年ヨーロッパ映画賞 ドキュメンタリー賞

ステラ ヒトラーにユダヤ人同胞を売った女

2023年|ドイツ、オーストリア、スイス、英|カラー|シネスコ|2h01|DCP|PG12

3/8(土)▶3/21(金)

監督:キリアン・リートホーフ
脚本:マルク・ブルーバウム、ヤン・ブラーレン、キリアン・リートホーフ
出演:パウラ・ベアー、ヤニス・ニーヴナー、カッチャ・リーマン、ルーカス・ミコ

1943年のベルリンに潜伏する
ユダヤ人たちのサバイバル

ドイツの首都ベルリンで、アメリカのブロードウェイでの成功を夢見るユダヤ人ジャズシンガーのステラ。戦争とともにユダヤ人弾圧が熾烈となるなか、彼女は身分証偽造の技術を持つ男と出会う。生き残るためにゲシュタポに協力した、実在のユダヤ人女性の物語。

●24年スペイン・マラガ映画祭 観客賞 ●24年ドイツ映画賞 美術賞ほか4部門ノミネート

あの歌を憶えている

2023年|アメリカ、メキシコ|カラー|シネスコ|1h43|DCP

3/15(土)▶3/28(金)
●保育付き上映

監督・脚本:ミシェル・フランコ
出演:ジュシカ・チャステイン、ピーター・サースガード、ブルック・ティンバー、メリット・ウェヴァー

NY・ブルックリンの片隅で
ひっそりと生きていた男女が出会う

妹に誘われて、高校の同窓会に渋々参加したシングルマザーのシルヴィア。帰宅中に後をつけられた彼女は翌朝、その男ソールが家の前に倒れていることに気づく。彼は若年性認知症に侵されていた。プロコル・ハルムの名曲「青い影」をバックに描くヒューマンドラマ。

●23年ヴェネチア国際映画祭 男優賞 ●24年インディペンデント・スピリット賞 主演演技賞ノミネート ●24年リュッセル国際映画祭出品

ブルータリスト

2024年|米、英、ハンガリー|カラー|ビスタ|3h35(休憩15分含む)|DCP|R15+

3/15(土)▶4/4(金)

監督・共同脚本:ブラディ・コーベット
共同脚本:モナ・ファストヴォールド
出演:エイドリアン・プロディ、フェリシティ・ジョーンズ、ガイ・ピアース、ジョー・アルウィン、ラフィー・キャンディ

新天地アメリカに渡った建築家の運命
冷酷な現実と闘った男を描く圧倒的大作

ホロコーストを生き延び、アメリカに渡ったハンガリー系ユダヤ人建築家の数奇な運命を、36歳の新鋭監督が描き切った大作。新天地で苦悩する不器用な芸術家が歩んだ劇的な半生が照射するアメリカの光と影。音楽とタイトルデザインもこの大長篇を鮮やかに彩る。

●25年アカデミー賞 作品&監督賞&主演男優&脚本他、10部門ノミネート ●24年ヴェネチア国際映画祭 銀獅子賞(監督賞)&国際批評家連盟賞 ●25年ゴールデングローブ賞 作品賞(ドラマ部門)&監督賞&主演男優賞(ドラマ部門)

聖なるイチジクの種

2024年|仏、独、イラン|カラー|シネスコ|2h47|DCP

3/22(土)▶4/11(金)

監督・脚本:モハメド・ラスロフ
出演:ミシャク・ザラ、ソヘイラ・コレスターニ、マフサ・ロスタミ、セターレ・マレキ

ヒジャブ強制への抗議活動を背景に
イランの現実を衝いた傑作ミステリー

警察に拘束された若い女性が死亡し、抗議デモが続く2022年のテヘラン。反政府活動を弾圧する革命裁判所の幹部になった男に、護身用の拳銃が支給される。ある日、彼は家に置いた拳銃が消えたことを知り、抗議デモに理解を示すふたりの娘を疑いだす…。予測不能な傑作。

●25年アカデミー賞 国際長篇映画賞ノミネート ●24年カンヌ国際映画祭 審査員特別賞&国際批評家連盟賞&エキュメニカル審査賞 ●24年米ナショナル・ボード・オブ・レビュー 国際映画賞

リュミエール!リュミエール!

2024年|フランス|白黒|ビスタ|1h45|DCP

3/22(土)▶3/28(金)

監督・脚本・ナレーション:ティエリー・フレモ

映画のはじまりは1本50秒!
リュミエール傑作選の第2弾

フランスのリュミエール兄弟による“映画の発明”から130年。“映画の興行”も生みだした彼らは、日本を含む世界各地に撮影隊を派遣し、新奇な生活風俗を記録し喝采を浴びた。1895年～1905年にかけて撮影された約1400本から精選された110本が鮮やかに蘇る。

●24年サンセバスチャン国際映画祭出品 ●24年ローマ国際映画祭出品 ●24年東京国際映画祭出品

ヒプノシス レコードジャケットの美学

2022年|イギリス|白黒、アートワークのみカラー|ビスタ|1h41|DCP

3/29(土)▶4/4(金)

監督:アントン・コービン
出演:オーブリー・“ポー”・パウエル、ストーム・トーガソン、ロジャー・ウォータース、デヴィッド・ギルモア、ジミー・ペイジ、ピーター・ダブリエル、ポール・マッカートニー

「原子心母」「狂気」などなど
あのレコードジャケットを作った男たち

ストーム・トーガソンとオーブリー・“ポー”・パウエルによる、レコードジャケットのデザイン集団ヒプノシス。1968年、旧知の間柄だったピンク・フロイドのアルバム「神秘」からキャリアを開始した彼らの、伝説となったその歩みを自ら語りつづいたロック歴史物語。

●24年ヒプノシス国際映画祭出品

2025年4月1日より
映画鑑賞料金を改定いたします。

日頃から川崎市アートセンターをご利用くださいますと誠にありがとうございます。当館では、より多くのお客様に映画を楽しんでいただくためサービスと鑑賞環境の向上に努めてまいりましたが、設備維持管理への負担が増加していることや今後予想される諸経費上昇への対応のため、映画鑑賞料金の見直しを行い、2025年4月1日(火)から料金を改定いたします。何卒ご理解のうえ、今後ともご利用のほどをよろしくお願い申し上げます。

2024(令和6)年12月
川崎市アートセンター(指定管理者:川崎市文化財団グループ)

シネマ会員
年会・更新費について

○年会費…2025年4月から、年会費1,000円を1,500円に改定いたします。
○更新費…有効期限が2025年4月末日以降の会員更新分から1,500円となります。

※有効期限が2025年3月末日までの会員の方が4月以降に更新される場合も1,500円となりますのでご了承ください。

改定後の料金

●一般……………2,000円
●シニア(60歳以上) ……1,300円
●シネマ会員……………1,300円
●会員同伴(1名まで) ……1,500円
●大学・専門学校生 ……1,000円
●夫婦50割引(2名で) ……パートナー50割 2,600円
●水曜サービスデー ……1,300円
●映画サービスデー(毎月1日) ……1,300円

※高校生以下、障害者(付添1名まで)、ユースパス割引料金の改定はございません。
※12月1日の映画の日は現行料金の1,000円となります。
※作品や特集により特別料金を設定する場合があります。

●学生は
お得に!

2025年4月1日より
映画鑑賞料金を改定いたします。

日頃から川崎市アートセンターをご利用くださいますと誠にありがとうございます。当館では、より多くのお客様に映画を楽しんでいただくためサービスと鑑賞環境の向上に努めてまいりましたが、設備維持管理への負担が増加していることや今後予想される諸経費上昇への対応のため、映画鑑賞料金の見直しを行い、2025年4月1日(火)から料金を改定いたします。何卒ご理解のうえ、今後ともご利用のほどをよろしくお願い申し上げます。

2024(令和6)年12月
川崎市アートセンター(指定管理者:川崎市文化財団グループ)

シネマ会員
年会・更新費について

○年会費…2025年4月から、年会費1,000円を1,500円に改定いたします。
○更新費…有効期限が2025年4月末日以降の会員更新分から1,500円となります。

※有効期限が2025年3月末日までの会員の方が4月以降に更新される場合も1,500円となりますのでご了承ください。

●バリアフリー上映情報

●保育付き上映[要予約]

『鹿の国』3/5(水)10:00の回
『あの歌を憶えている』3/18(火)10:00の回

映画鑑賞中に保育ボランティアスタッフがお子さんをお預かりします。

メール予約はこちら▲

●UDCastMovieアプリ対応作品

『鹿の国』
※事前に専用アプリの音声ガイドデータのダウンロードをお願いいたします。また、スマートフォンなどの端末の貸出はしておりませんので予めご了承ください。

川崎市アートセンター小劇場×映像館
コラボレーション企画vol.8
新美南吉になりたかった正八
～南吉とキツネたち～

「ごんぎつね」の作者・新美南吉をテーマに、彼が残した文学作品の朗読や映画の上映を通じて29歳で早逝した新美南吉の人物像に迫る。

[構成・演出]ふじたあさや
[出演]加来梨夏子(劇団民藝) 中野亮輔(青年座)
八代名菜子(青年劇場)

[日時] 4/29(火・祝) 11:00 | 15:00
※各回30分前開場
[会場] 川崎市アートセンター小劇場
[上映作品]『劇場版 ごん -GON, THE LITTLE FOX-』
[料金](全席指定)
おとなこどもペア:4,000円 | おとな:3,000円
U30割:2,000円 | こども(小学生以下):1,500円 ほか
★シネマ会員割引:2,500円(窓口のみ)
推奨:小学生以上 ◆託児サービスあり(要予約)

[チケット取り扱い]しんゆりチケットセンター
(川崎市アートセンター内)ほか

※詳細はHPまたはチラシをご確認ください。

これからの上映作品(予定)

『ドマーニ! 愛のことづて』
『ペパーミントソーダ』
『マリア・モンテッソーリ
愛と創造のメソッド』
『教皇選挙』

「教皇選挙」© 2024 Cineplex Distribution, LLC.

川崎・しんゆり芸術祭アルテリッカ2025

映画祭inしんゆり「今、生きる昭和」

4/30(水)『東京オリンピック』
会場:昭和音楽大学テアトロ・ジューリオ・ショウワ

5/1(木)『江分利満氏の優雅な生活』
会場:川崎市アートセンター映像館

5/2(金)『人間蒸発』
会場:川崎市アートセンター映像館

★詳細はこちら www.artericca-shinyuri.com

第10回 日本映画大学 学生上映企画

「宙ぶらりん映画祭」開催日決定!
5/9(金)～5/11(日)
会場:川崎市アートセンター映像館
※詳細は後日発表 www.eiga.ac.jp/eigadaifex

春休みシネマわくわくワークショップ
2025～みる、つくる、たのしむ春休み 参加者募集中!

小学生を対象にアニメーションや映画のワークショップを行います。

A むかしのアニメーション体験 vol.11

3/26(水) ①10:30～12:30 ②14:00～16:00

B アニメーション絵本 vol.7

3/27(木) ③10:30～12:30 ④14:00～16:00

C キッテハッテおどろき盤 vol.2

3/28(金) ⑤10:30～12:30 ⑥14:00～16:00

D リュミエール映画+（プラス） vol.13

⑦ 3/28(金)～31(月)の4日間

応募締切:3/7(金) 必着

※応募多数の場合は抽選。
※詳細はHPまたはチラシをご覧ください。

川崎の映画館情報

麻生区 ■イオンシネマ新百合ヶ丘 044-965-1122

川崎区 ■チネチッタ 044-223-3190 ■TOHOシネマズ川崎 050-6868-5025 ■109シネマズ川崎 0570-007-109